

令和7年度 学校だより



りんごの里から

2月号

青森県立弘前第一養護学校 令和8年2月17日発行 小中学部教頭 奈良岡 孝信

～地域とともに～

1月24日(土)～25日(日)の2日間、今年度もイオンタウン弘前樋の口店において、青森県立弘前第二養護学校と合同作品展を開催しました。両校児童生徒合わせて247名、613点の作品が展示されました。開催についての告知を新聞やポスター掲示等で情報発信したこともあり、開催日は展示されている作品の前で、多くの方が足を止めてくださり、じっくりと作品をご覧になっていました。中学部・高等部の作業学習で生徒たちが作った製品の販売コーナーでは、お客様が次々訪れ、大盛況でした。生徒たちは丁寧に接客していました。今年度、本校は創立60周年を迎えており創立60周年にちなんだ作品も展示されました。



合同作品展や販売学習などの校外での活動は、児童生徒の日頃の学習活動や成果を地域の方々に知っていただく貴重な機会となります。このような機会が、児童生徒と地域の方々との関わりのきっかけになることを願っています。本校では、合同作品展の会場を提供してくださっているイオンタウン弘前樋の口店さんをはじめ、弘前ロータリークラブさん、その他たくさんの方々にご協力いただいて、学習活動を進めてきました。地域の方々、関係機関や関係事業所の方々に、心より感謝申し上げます。



～学校運営協議会～

「学校運営協議会」は、学校と委員（地域住民、保護者、学校運営に資する活動を行う者等）のみなさまとともに本校の教育課題実現に向けて、情報や課題を共有し学校と地域とが連携・協働することにより、こどもや学校が抱える問題を解決し、こどもたちの豊かな成長のために「地域とともにある学校づくり」を目指すものです。

今年度も12名の方々に委員をお願いし、6月、10月、2月の計3回、開催しました。学校と地域が連携し、お互いにとって有意義な関わりを深めていくための取組について、様々な立場の視点から、貴重なご意見やアイディアをたくさんいただくことができました。委員のみなさまからいただいたご意見やご助言を、次年度の学校運営に生かすとともに情報発信をしていきたいと思っています。